

TNR活動～人と動物が共生できる街へ～

「飼い主のいない猫(のら猫)」をめぐる住民同士のトラブルが増えています。

猫にも命があるから大切にしたい。
飼い主になれないけれど可哀想なので餌だけあげたい。

対立!

車が傷ついた。庭を荒らされた。
糞尿がくさい。鳴き声がうるさい。
子猫がどんどん産まれる。

⇒優しい気持ちではありますが、どんどん猫の数が増え、地域トラブルも悪化します。不幸な命を増やさない方法を考えませんか。

⇒猫を捕獲し処分することは出来ません。もとは人が原因で猫に罪はないはず。地域の環境問題として、解決する方法を考えませんか。

そして、話し合いによる解決には時間がかかります。。。。

★問題になっている猫の行動は、不妊手術で効果があると言われています。

- ・ 発情期の鳴き声・
 - ・ 夜の喧嘩
 - ・ マーキングの尿のにおい
- そして…子猫がどんどん増える



TNR活動とは “猫の手術” をしよう! という活動です

T

トラップ (捕獲する)

N

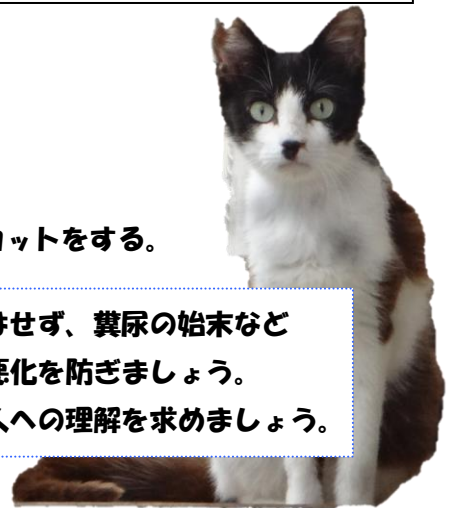
ニューター (避妊去勢手術をする。) ※手術済みのV字カットをする。

R

リターン (元の場所に戻す)

+

- 置き餌はせず、糞尿の始末など環境の悪化を防ぎましょう。
- 地域の人への理解を求めましょう。



V字カット済み(さくら耳)の猫を見かけたら。一代限りの命です。見守ってあげてください。

※四日市市保健所では、飼い主のいない猫の手術を行おうとする市民の方に対し、手術費の一部を補助します。(事前申請。補助金額1頭あたりメス6,000円、オス5,000円)申請方法等、詳しくは四日市市保健所ホームページまたは、衛生指導課(電話352-0591/FAX351-3304)へ。

ご理解とご協力をお願いします。四日市市保健所

